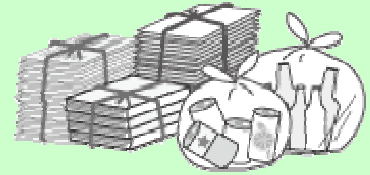


いこまごみ半減隊



みんなで取り組もう！ごみ半減！

ごみ半減プラン、始動！！

みなさんこんにちは、生駒市の環境事業課です！
環境事業課は、おもに生駒市のごみ処理を担当しているところです。
とつぜんですが、「ごみ」と聞いてみなさんはどんなイメージをもちますか？
多くは「いらぬもの」「目の前から消えてほしいもの」というイメージではないでしょうか。

またごみを出すときには「このごみはどうやって捨てたらいいの？」「生駒でも分別が増えるらしいけどよくわからない」「ごみ当番が大変なんだけど」…などなど、面倒さやわずらわしさをかんじることも少なくないはず。

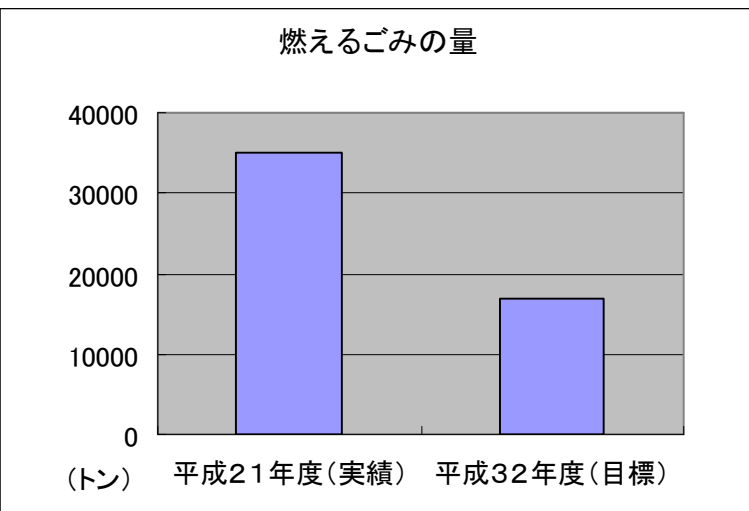
でもみなさん、それだけではないんです！というのは、ごみがみなさんのお家から出されたあとのこと。集められた「燃えるごみ」は、生駒市の清掃センターというところで燃やされます。燃やしたあとには灰が残るのですが、この灰はかためて、大阪湾にうめたてられます。

じつはこの「燃やす」「うめたてる」という方法には、いろいろと問題が…！

まず、ごみを燃やすときにはさまざまな有害物質が生じ、それを外に出さないためにいろいろな対策が必要です。

また、それらの対策のためにはお金もたくさんかかってしまう！また、燃やしたあとのうめたて先である大阪湾は、現在のところ今から10年後の平成33年までしかうめたてられるスペースがありません。

つまりごみは「環境問題」という面から考えても、とても大きな問題！



さらに、より大きな視点から考えると、ものをたくさん買ってつかい、たくさん捨て、たくさん燃やすという生活をみんながつづけることは、地球の資源を使い果たしてしまうという問題にもつながります。

このままではだめだ、なんとかしてごみを減らさなければいけない！！そこで生駒市では「ごみがんばって減らしていこう！」と考えました。そして今年できたのが「ごみ半減プラン」です。

これは市のごみ処理の基本になる計画で、「ごみ半減プラン」という名前からもわかるとおり、これからの10年で生駒市の「燃えるごみ」を半分にしよう！という計画です。

上のグラフをごらんください。平成21年度の生駒市の燃えるごみの量は35000トンでした。ごみ半減プランでは、今から10年後の平成32年度には、燃えるごみを約半分の17000トンにしよう！という目標をたてています。

なおこれは、みなさんのお家から出されるごみ全体を半分にしようということではなく、資源化できるものを分別して資源ごみとして出していただくことによって、「燃えるごみ」を半分にしようというものです。

(→うら面につづく)

無謀な挑戦?! 10年でごみ半減

燃えるごみを半分にするという目標をお聞きになって、みなさんはどう思われるでしょう?? 「できるわけない!」「いったいどうやって達成するの?!」という声がほとんどだと思います。

じつをいうとこの目標、市としてもかなり大胆な挑戦!! 環境事業課でも、正直なところ、この目標を達成できるかどうか、自信满满というわけではないのです……。というかむしろ、相当不安…。

未来の子どもたちのために…

だったらそんな無謀な目標なんか立てなければいいじゃないか! おっしゃるとおりです。

でも、今回こんなにも大きな目標を立てたのには、理由があります。それはここ生駒から、ごみ問題に本気で立ち向かっていきたい、という思いがあったから。

ごみ問題は生活と直接かかわっているだけに、一部の人ががんばるだけでは、ごみを減らしていくことはできません。またごみを減らすためには細かい分別をしなければならなかったり、便利な生活を見なおさなければならなかったり、面倒さもつきもの。

ごみを減らすとか、分別するとか、できればやりたくない、考えたくない。それが多くのみなさんの本音かもしれません。

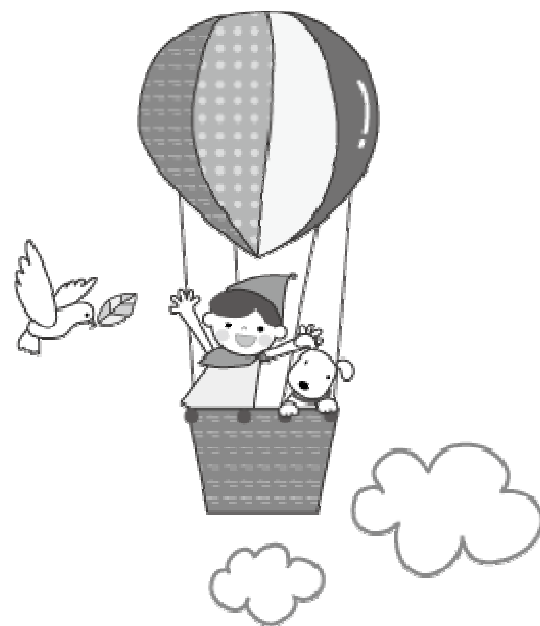
でも、「面倒だから」「今すぐ、どうこうなるわけじゃないから」といって一人ひとりが好きなだけごみを出していたらどうなるか?

それは結局未来の世代につけまわすことになってしまいます。

未来の子どもたちに豊かな自然を残したい、そして一人ひとりが暮らしを見つめなおし、地球にやさしい生活を考えていきたい。だからこそ一人でも多くの方にごみ問題への関心をもっていただき、ごみ減量にとりくんでいきたい。

それを実行していくには、「そこそこ」の目標でお茶を濁すような計画ではなく、ごみを減量するという目的に向かって必死で取り組むため、大胆な挑戦が必要ではないか。そこで掲げられたのが「ごみ半減」という大きな目標。

この大きな大きな目標に向かって、みんなで知恵を出し合って工夫しながら、「ごみ減量」に挑戦してみませんか?! 一人ひとりが、この挑戦の主役です!!



半減への道

「いこまごみ半減隊」創刊号ではごみ半減プランについてお伝えしました!

ごみ半減プランのなかでは、「ごみ半減」という大きな目標の実現に向けて、いろいろな具体的なとりくみを予定しています。

「いこまごみ半減隊」でも、半減プランでのごみ減量のためのとりくみやごみ減量の方法などについて、わかりやすくお伝えしていきたいと考えています。よろしくお祈りします!

「いこまごみ半減隊」創刊号 (平成23年10月発行)

発行: 生駒市環境事業課 TEL: 0743-74-1111 (内線354)